



受入民家と一緒に記念撮影



なすを収穫



ヤギとのふれあい体験!?



茶道体験



まちおこしの スパイス

地域おこし協力隊



おお つか かつら
大坪 桂 隊員
65歳。千葉県より移住。



今年も

たくさん子ども達が
笠間であう予定です！



日程		学校名	人数	受入民家数
6月5日	日帰り	千葉県立浦安高校	240名	約60軒
7月21日 ～23日	2泊3日	江戸川区立松江第三中学校	145名	約40軒
9月15日	日帰り	浦安市立入船小学校	82名	約25軒
9月17日	日帰り	浦安市立高洲中学校	159名	約50軒

今年、予定している「民家体験」の予定は次のとおりです。

「笠間ふれあい体験旅行」の取り組みでは、受入れ民家をはじめ多方面の方々にご協力いただきありがとうございます。昨年は延べ199軒の民家にご協力いただき、862名に及ぶ国内外の子ども達が笠間で「民泊」や「民家体験」を行いました。

【昨年受入れてくれた民家の方の感想】

- ・とにかく学生さんたちが可愛い。自分たちにも新しい発見がある。
- ・素直でかわいらしい生徒でした。私たちも元気を頂きました。
- ・子ども達がとてもかわいらしくて素直で、何でも話をしてくれて孫のようでした。

「民泊」に関するお問い合わせもお待ちしています。詳しくは「笠間の民泊」で検索を！



0296-72-9222
090-5765-0544 (大坪)
(笠間観光協会)

今年も昨年同様、たくさん子ども達が笠間に来て「民家体験」を行う予定です。このほかにも国内外を問わず問い合わせがあり、年間約700名の訪問が予想されます。

受入体制には万全を期して望んでいます。新型コロナウイルス感染症の懸念や、悪天候など不測の事態により中止や延期も考えられます。「民家体験」が楽しく笑顔で実施できるよう安心と安全を第一に考え柔軟に対応していきます。

子ども達が来てくれることで笠間の知名度の向上、まちの活性化にもつながるこの取り組みを今後も継続していきたいと思っています。

ご協力いただける方、話を聞いてみたい方は遠慮なく左記までご連絡ください。

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

フェイスブックもご覧ください | Facebook▶ <https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】秘書課(内線224)